

清酒を透かして浮遊物がないかチェックするブレイルズフォードさん。「酒造りを通して日本文化を学びたい」＝岐阜県飛騨市古川町で



見つけた

街ひと心

飛騨

「こっちも頼む」。酒 県飛騨市古川町の瀬戸川の香が漂う土蔵の中で、沿い。一八七〇年創業の「蔵人」の音が飛んだ。渡辺酒造店で、二年前かがっちりした体がキビキビと動く。法被がちよつと窮屈そうだ。

白壁の土蔵が並ぶ岐阜。米国で日本人女性と

スフォードさん(三)が働

山里守り継ぎ 5

結婚、妻の実家がある隣に足を運ぶ外国人に、英の同県高山市にやって来た。語で酒造りや銘柄を紹介した。「日本伝統の酒造りを体感したい」と、この岐阜・飛騨地方には十道へ入った。

杜氏や先輩の蔵人らに蔵ごとの味の違いを知教えられながら、蔵の掃り、どんと奥深さを感じるや米蒸し、発酵の温度「。そつ話す法被姿管理、瓶詰め後の異物をはさまになっている。

チェックする「検瓶」まで、あれこれこなす。店

伝統技に酔いしれて

× 文・古池康司
× 写真・隈崎稔樹
× 次回は「愛知県豊田市編」です。